



JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2016

株式会社ハルキの 病院木質化プロジェクトが ウッドデザイン賞2016 優秀賞 林野庁長官賞を獲得しました! ありがとうございました。



株式会社ハルキでは、このたび『産学官連携「病院木質化プロジェクト」』が、「ウッドデザイン賞2016 ハートフルデザイン部門 優秀賞(林野庁長官賞)(主催:ウッドデザイン賞運営事務局 林野庁補助事業)」を受賞いたしました。

ウッドデザイン賞は、「木」に関するあらゆるモノ・コトを対象に、暮らしを豊かにする、人を健やかにする、社会を豊かにするという3つの視点から、デザイン性が優れた製品や取組み等に贈られます。2回目となる今年は、451作品にもおよぶエントリーの中、農林水産大臣賞(最優秀賞)1点、林野庁長官賞(優秀賞)9点、審査委員長賞(奨励賞)15点が選出されました。

今回の受賞を通じて、『産学官連携「病院木質化プロジェクト」』のより一層の認知拡大を目指すとともに、ウッドデザインの視点から、優れたものづくりに真摯に取り組んでまいります。

検討メンバーや関係病院の皆様をはじめ、ご協力いただきましたすべての方々にご場を借りて厚く御礼申し上げます。

株式会社ハルキ 代表取締役 春木 芳則



【審査委員会コメント】

木の癒し効果や精神安定効果は病院施設にとって有用なものであり、高齢化を迎える社会背景からもそのニーズは高い。本作品の新規性は改築を必要とせず、ユニットで提供できる点にあり、一般の病院での普及促進の可能性を持っている。導入後のエビデンスの収集にも期待する。

【ウッドデザイン賞とは】

ウッドデザイン賞は、木の良さや価値を再発見させる製品や取組について、特に優れたものを消費者目線で評価し、表彰する新しい顕彰制度です。建築、木製品、取組、技術、研究など木材利用促進につながるすべてのモノ・コトを応募対象としており、「木のある豊かな暮らし」が普及・発展し、日々の生活や社会が彩られ、木材利用が進むことを目的としています。 <https://www.wooddesign.jp/>

【プロジェクトメンバー】 株内田洋行、パワープレイス(株)、(地独)北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場、株アイ・ピー・エス(株)セントラルユニ、札幌市立大学、北海道渡島総合振興局林務課

お問い合わせは

株式会社 ハルキ

茅部郡森町字姫川11番13号

電話01374-2-5057 FAX01374-2-2397

E-mail info@mori-haruki.co.jp <http://www.mori-haruki.co.jp/>

病院木質化プロジェクト成果発表会を開催します。

日時/2017年1月28日(土)14:00～16:30(受付13:30～) 場所/札幌市立大学桑園キャンパス 大学院棟1階大講義室
主催/株式会社ハルキ 詳細、参加申込方法はチラシ、HPをご参照ください

プログラム

参加費/無料(参加いただいたみなさまに、道南スギの記念ピンバッチプレゼント)

●ごあいさつ/主催 株式会社ハルキ

●基調講演

「障害児支援施設に木のぬくもりを ～木質空間を活用したNEXTEPの活動について」

島津智之氏(認定NPO法人NEXTEP理事長/小児科医)

1977年、福岡県直方市生まれ。佐賀県私立弘学館高校、熊本大学医学部卒業。大学在学中の2000年12月、仲間と共に任意団体NEXTEPを立ち上げる。その後、小児科医として、不登校児支援や障害児支援を行うと共に、様々な分野で活躍する方をゲストに迎える講演会の企画や農作業を通じた不登校児支援事業などを行う。2009年5月NPO法人の認証を受け、NPO法人NEXTEP理事長に就任。現在に至る。

●病院木質化プロジェクト成果発表会 ファシリテーター

松浦和代氏(札幌市立大学大学院看護学研究科長、看護学部教授・小児看護学)

千葉大学大学院看護学研究科修士課程修了・修士(看護学)、北海道大学大学院教育学研究科博士課程修了・博士(教育学)。天使病院、中根人工透析クリニック、札幌医科大学衛生短期大学看護学科、旭川医科大学医学部看護学科を経て、現在、札幌市立大学看護学部・同大学院看護学研究科教授。

パネリスト

三橋鈴代氏(社会福祉法人函館厚生院函館中央病院 看護部長)

1983年国立函館病院附属看護学校卒業。2007年3月産業能率大学経営情報学部経営情報学科通信教育課程卒業。1983年函館中央病院に入職し現在に至る。産婦人科病棟、外科病棟、整形外科病棟、循環器病棟、整形外来に勤務。2010年から看護部長。感染管理認定看護師、認定看護管理者。現在、北海道看護連盟道南第1支部長、北海道看護協会道南南支部第1副支部長。

若杉浩一氏(パワープレイス株式会社 シニアディレクター 特命部長)

1959年生まれ熊本県天草郡出身。1984年九州芸術工科大学芸術工学部工業設計学科卒、同年株式会社内田洋行入社、デザイン、製品企画、知的生産性研究所テクニカルデザインセンターを経て内田洋行のデザイン会社、パワープレイス株式会社にてリレーションデザインセンター設立、同部門シニアディレクター。東京芸術大学美術学部非常勤講師、企業の枠やジャンルの枠にこだわらない活動を行う。企業と個人、社会の接点を模索している。日本全国スギダラケ倶楽部を南雲勝志氏と設立。ドイツIF賞、DESIGNPLUS特別賞受賞、全国都市再生まちづくり会議2007にて「2007年度まちづくり大賞」をスギダラケ倶楽部にて受賞。

八田裕二氏(株式会社アイ・ピー・エス 代表取締役)

1980年国立京都大学理学部卒業、1980～1981年商社勤務、1989年市場調査事務所開設(個人事業)。1989年4月株式会社アイ・ピー・エス設立、代表取締役に就任、現在に至る。(公財)北海道中小企業総合支援センター登録専門家、札幌国際大学大学院観光研究科講師(観光調査法)、札幌国際大学観光学部講師(観光調査法入門/観光マーケティング)、札幌商工会議所付属専門学校講師(観光マーケティング)。

佐藤 司氏(北海道渡島総合振興局林務課林務係 主任)

1993年から北海道立林産試験場勤務、技術員として木材の材質や強度性能等の評価を行う験体制作等を担当。2008年から上川総合振興局産業振興部林務課林産係で、製材工場や合板工場等の各種統計調査と事業者向けの支援やサポート業務に従事、地域材(トドマツ)で家具を試作する事業を起ち上げた。2013年から現職。渡島総合振興局の独自事業として2015年度「木づかいプロジェクト」を起ち上げ現在も継続中。

川等恒治氏(北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場 主査)

1981年生まれ、千葉県出身。北海道大学農学部林産学科を卒業後、林産試験場に勤務。木製遊具や学童用木製机椅子の開発、道産材を用いた内装材の普及促進に向けた研究に取組む。



島津智之氏



松浦和代氏



三橋鈴代氏



若杉浩一氏



八田裕二氏



佐藤 司氏



川等恒治氏



鈴木正樹

鈴木正樹

(株式会社ハルキ 企画・開発室 室長)

1972年埼玉県生まれ。北海道青年林業士、森林評価士、木育マイスター。中央工学校建築設計科を卒業後、(株)ゲオに入社、店舗設計等に従事。2007年に(株)ハルキに入社、プレカット、企画開発部門を経て現職。製材・プレカットの営業のほか、内外装材「道南杉ハル壁」や家具・遊具の企画・開発、準不燃木材や病院木質化ユニットの開発などに取組む。日本全国スギダラケ倶楽部の道南支部長として、道南杉を活かした街づくり、多様な木質化プロジェクトを展開、木製の屋内複合遊具「Hako Dake Hiroba」で2015年キッズデザイン賞・ウッドデザイン賞を受賞。